

第5回WISPJマイクロ班研究会 議事録

2008年6月17日(火)

13:30~16:00

場所:早稲田大学26号館14F演習室

出席者(敬略称)

政治経済学術院: 寄本・鄭

社会科学学術院: 赤尾

環境・エネルギー研究科: 吉田

環境総合研究センター: 増原・土江

1. 開会

吉田より2007年度事業報告・2008年度のプロジェクト推進体制、
6月23日開催のシンポジウムについて説明がなされた。

2. 各研究者よりの研究計画報告

増原より今年度の研究計画について説明がなされた。

今年度の研究計画は以下2点。

- ・「循環型地域社会・低炭素社会年実現へ向けた分析」
昨年度の増原・鄭の分析・アンケート結果をクロスさせて特長的な都市の
ケーススタディを導き追求していく。

- ・地方自治体の温室効果ガス削減案と政府支援策の分析
環境モデル都市の応募各自自治体の詳細を調査・分析していく。

鄭より今年度の研究計画について説明がなされた。

- ・廃棄物行政に関わる地域と住民・国の在るべき姿を検討していく。
昨年度のアンケート結果の中身を細かく精査し、
その中で、地域における住民団体の変遷・民間の環境政策の仕組みの変遷を探りつつ徹
底的なヒアリングを行い分析していく。

3. 閉会

次回研究会は8月4日(月)13:30~と確認された